

漫画「め組の大吾 救国のオレンジ」とタイアップした女性消防吏員活躍推進のための広報ポスターの作成

消防・救急課

すべての女性が輝く令和の社会へ向けて「第5次男女共同参画基本計画」が策定されておりますが、消防分野においても女性消防吏員の増加・活躍は、住民サービスの向上及び消防組織の強化につながることが期待されています。

消防庁では、平成27年に開催した「消防本部における女性職員の更なる活躍に向けた検討会」の提言内容を踏まえ、消防吏員に占める女性消防吏員の全国の比率を、令和8年度当初までに5%に引き上げることを共通目標に掲げ、種々の施策に取り組んでいます。

令和2年4月1日現在の女性消防吏員数は、全国の726消防本部中、572消防本部で5,021人となっており、採用者に占める女性の割合は平成26年度の3.5%から7.1%と倍増しているものの、全消防吏員に占める割合は3.0%で近年は毎年0.1-0.2ポイントの増加にとどまっているのが現状で、目標達成に向けてさらに強力に取り組んでいかねばなりません。

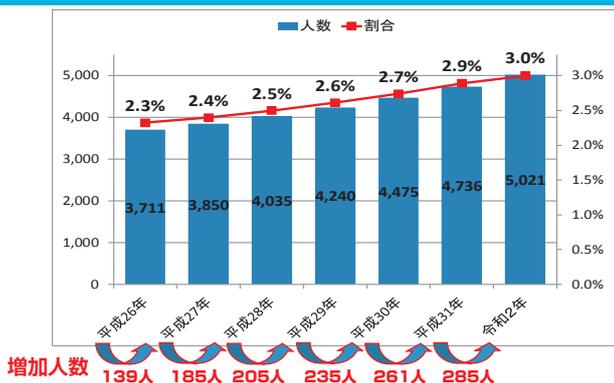
チフレーズは「胸張って、助ける仕事を。女性消防士になろう！」。



作成したポスターを積極的に活用してもらうことで、消防は女性が活躍できる職場であることをアピールするとともに、全国の消防本部における採用試験の女性受験者について更なる増加を目指します。

今後も、消防の仕事の魅力と消防分野での女性活躍の重要性を知ってもらえるよう、女性消防吏員の活躍推進により一層力を入れてまいります。

女性消防吏員割合（令和2年4月）



消防庁として、女性消防吏員の増加に向け、効果的に訴えかける手段を検討していたときに、株式会社講談社のご協力により、月刊少年マガジンで連載中の漫画「め組の大吾 救国のオレンジ（作者：曾田正人）」とタイアップする機会をいただき、漫画の登場人物である 中村 雪をモデルとした女性消防吏員活躍推進のための広報ポスターを作成し、全国の消防本部等に配布しました。キャッ

【「め組の大吾 救国のオレンジについて」】

今回タイアップした「め組の大吾 救国のオレンジ」は、週刊少年サンデーで1995年から1999年にかけて連載された「め組の大吾」の続編として、月刊少年マガジンで2020年11月号から連載中です。

～作品紹介～

若き消防官の魂の成長物語、始動！自身の壁にぶつかり奮闘する斧田駿。数少ない女性の特別救助隊員を目指す中村雪。そして、卓越した才能と唯ならぬ覚悟を燃やす十朱大吾。特別救助隊（通称：オレンジ）を目指す3人の消防官が出会う時、救国の物語が動き出す。彼らが立ち向かう相手は、「国難」— 日本の危機!!

詳しくは、下記ホームページアドレスから公式ページを御参照ください。

<http://www.gmaga.co/comics/meguminodaigo/>

問い合わせ先

消防庁消防・救急課
TEL: 03-5253-7522